

事前登録制
入場無料

先着順 / 定員

100名

川崎国際環境フォーラム2026

～ 気候変動の影響から市民生活を守るには ～

気候変動からつながる健康で快適なまちづくり

令和8年 **11月11日**(水)

10:10 ～ 12:10

会場：カルッツかわさき 大会議室
(川崎市川崎区富士見 1-1-4)

主 催：川崎市

共 催：公益財団法人地球環境戦略研究機関

後 援：環境省、特定非営利活動法人産業・環境リエゾンセンター、公益財団法人川崎市産業振興財団、川崎商工会議所、
国立研究開発法人国立環境研究所、一般社団法人イクレイ日本、一般財団法人日本環境衛生センター

川崎国際環境フォーラム2026

～ 気候変動の影響から市民生活を守るには ～

気候変動からつながる健康で快適なまちづくり

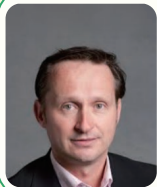
近年、気候変動をはじめとする地球環境問題が深刻化し、市民の安心・安全な暮らしへの影響が懸念される中、地域全体での対応が求められています。

本フォーラムは、昨年度まで開催していたエコビジネスフォーラムを踏まえた新たな展開として開催するものです。今回は、当研究所が参画している国際連携に係るプロジェクト「気候変動政策と健康上のコベネフィット推進のための共同研究プロジェクト」の関係者が集い、「気候変動対策がもたらす多様な価値」に着目して、気候変動に関する行動変容や社会実装をどのように進め、地域へ展開していくかについて議論します。

本フォーラムにより、市民、企業、行政などの各主体の気候変動対策への理解を深めるとともに、取組につながるきっかけとなることを目指します。

主催者挨拶 川崎市長 福田 紀彦

第1部 特別講演 気候変動と健康 ～研究者の視点から～



マイケル・デイヴィス氏
ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL)
建築物理・環境学 教授
英国気候変動委員会 委員



上田 佳代氏
北海道大学大学院 医学研究院教授

第2部 パネルディスカッション 気候変動対策の多様な価値 ～社会実装への道すじを考える～

コーディネーター



吉田 哲郎氏
公益財団法人
地球環境戦略研究機関 (IGES)
都市タスクフォース
主任研究員

パネリスト



デービッド・J・イートン氏
テキサス大学オースティン校
LBJ 公共政策大学院
教授



マーク・クデール氏
オースティン市
気候変動・レジリエンス局
気候変動適応・レジリエンス
担当マネージャー



フィリップ・デュラン氏
オースティン市
気候変動・レジリエンス局
上級気候アナリスト



朱 美華氏
一般財団法人日本環境衛生センター
総局国際事業部課長
アジア大気汚染研究センター
企画研修部部長



エリック・ザスマン氏
公益財団法人
地球環境戦略研究機関(IGES)
サステナビリティ統合センター
プログラム・ディレクター/センター長



小木曾 武史
川崎市環境局
環境総合研究所
担当課長

※一部登壇者は、オンラインまたは事前録画による参加となります。

会場申込は
こちら

下記 URL または二次元コードの申込フォームから事前申込をお願いします。
定員 100 名 先着順 (当日お席に余裕がある場合は当日参加も受け付けます)
申込フォーム <https://logoform.jp/form/FUQz/1749972>
※申込人数が定員に達した場合、申込受付を終了いたします。



YouTube の『川崎市環境総合研究所チャンネル』にて後日オンデマンド配信予定



Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

問合せ 川崎市環境局環境総合研究所 電話：044 (276) 9118 E-mail: 30kokuse@city.kawasaki.jp